

語学基礎科目等の履修について

※「語学基礎科目」（英語Ⅰ・独語Ⅰ・仏語Ⅰ・中国語Ⅰ）、「総合英語」、「英語講読」、「英会話」、「情報処理実習Ⅰ」については、事前に希望調査を行い、一つのクラスに希望者が集中した場合は人数調整を行います。上記科目の履修を希望する方は、「希望調査票」（別紙2、別紙3）に希望を記入して、**5月13日（水）**までに大学へ届くよう、同封の返信用封筒で返送してください。上記の手続きを行わずに、これらの科目を履修することはできません。

※「語学基礎科目」は卒業に**最低2単位（1科目）**必要なので、手続きには特に注意してください。
一年生のうちに「語学基礎科目」の単位を取得しておくことを強く推奨します。

※希望調査票の記入方法は別紙1「希望調査票の記入方法」を参照してください。

※履修に関する注意事項は別紙1の裏面「共通科目の履修に関する注意点」を参照してください。

※5月18日（月）にクラス分けの結果を発表します。必ず自分がどの時限の科目を履修するか確認してから、他の履修科目を選び、履修申告を行ってください。

（履修申告に必要な資料（履修科目申告書など）は後日郵送します）

※希望した科目の履修を認められた方は、その曜日・時限の科目を必ず履修してください。

※教科書等の教材については、後日「教科書カタログ」と「注文書」を送付するので、注文を受け付けて発送します。

希望調査票提出期限：5月13日（水）（必着）

*昨今の郵便事情を考慮して、余裕をもって返送してください。

クラス発表：5月18日（月）14:00

本学のホームページ上で発表します。必ず確認してください。

希望調査票の記入方法

1. 語学基礎科目（英語 I、独語 I、仏語 I、中国語 I）

- * 別紙 2 「希望調査票（語学基礎科目、総合英語、英語講読、英会話）」の、受講を希望する科目と時限の欄に、希望順に 1、2 の数字を記入してください。（例 1 参照）**※各科目とも第 2 希望まで選んでください。**
- * 2 科目のうちどちらか一つ履修したい場合、それぞれ第 2 希望まで選び、曜日・時限の希望順に 1～4 を記入してください。（例 2 参照）
- * 2 科目同時に履修したい場合、**数字を○で囲み**、曜日・時限の希望順に①～④を記入してください。ただし希望者多数の場合は 2 科目履修できない場合があります。（例 3 参照）
- * **「英語 I」の乗り入れはできません。**（「乗り入れ」については履修要項（緑の冊子）8 または 9 ページ参照）
- * 林姿穂先生の「英語 I」（火 3-4、木 3-4）は「E-ラーニング教材」を用いるため、自宅にスマートフォン、タブレット、パソコンのうちいずれかの情報端末とインターネット環境が必要です。
- * クラス分けに成績等は一切考慮しません。

記入例（法経科第 1 部、生活科学科の場合） * 法経科第 2 部の英語は木曜 2 部 1-2 限のみ。

英語 火 1-2 三宅	英語 火 3-4 三宅	英語 火 3-4 林	英語 木 1-2 野田	英語 木 3-4 野田	英語 木 3-4 林	仏語 火 1-2 井出	仏語 火 3-4 井出	独語 金 7-8 今本	独語 金 9-10 竹添	独語 金 2 部 1-2 今本	中国語 金 9-10 花尻	中国語 金 2 部 1-2 花尻
例 1：英語のみを希望する場合（1 と 2 を記入） * 法経科第 2 部で英語のみを希望する場合は「1」を記入												
1					2							
例 2：2 か国語のうち、どちらか一つを希望する場合。（1～4 を記入） * 例は英語または仏語の場合												
	1		2			3	4					
1					3	2	4					
例 3：2 か国語を同時に履修したい場合。（①～④を記入。 数字を○で囲む ） * 例は英語と独語の場合												
		①			②			③	④			
	③			①				②		④		

2. 「総合英語」、「英語講読」、「英会話」

* 別紙 2 「希望調査票（語学基礎、総合英語、英語講読、英会話）」の、受講を希望する科目に○印を記入してください。

3. 「情報処理実習 I」

* 別紙 3 「希望調査票（情報処理実習 I）」に、開講時限から 3 つまで選び、希望順に数字を記入してください。

開講時限：火曜 1-2 限、火曜 3-4 限、水曜 1-2 限、水曜 9-10 限、月曜 2 部 1-2 限

「情報処理実習 I」は後期にも開講されます。

質問・相談等がある場合はクラス担任へ連絡してください。

（裏面あり）

共通科目*の履修に関する注意点

*共通科目：時間割に「C」「語F」の記号がある科目。
詳細は「履修要項」（緑色の冊子）の3ページ以下参照。

※状況により通常講義に変更する可能性があるため、履修科目は同じ曜日・時限に複数の科目が重ならないように、時間割に従って選んでください。外国語系の科目は「通年科目」（前・後期通して履修する科目）のため、前期と後期の時間割を良く見て、後期に履修する予定の他の科目とも時限が重ならないように注意してください。

- 注意1：法経科第1部の1年生は前期木曜1-2限に「法学入門」「経済学入門」があるため、木曜1-2限の「英語I」は履修できません。
- 注意2：生活福祉・心理コースの1年生は、後期木曜1-2限に「福祉心理基礎演習」を履修する必要があるため、木曜1-2限の「英語I」は履修できません。
- 注意3：食物栄養学専攻の1年生は、「栄養士必修科目」と時限が重ならない科目を履修してください。「英語I」を希望する方が木曜1-2限の履修をお勧めします（木曜3-4限でも可）。火曜1-2限の「英語I」または「仏語I」を希望する方は、担任の先生に相談して下さい。
- 注意4：居住環境コースの1年生で建築士受験資格の取得を希望する方は、後期開講の「建築計画」「住生活設計I」「居住政策論」と重ならない時限に語学基礎科目を履修してください。

※林姿穂先生の「英語I」（火曜3-4限、木曜3-4限）と「総合英語」では、前期は「E-ラーニング教材」を使用します。パソコン、スマートフォン、タブレットのいずれかを用いて学習し、課題の進捗状況と達成度をもとに成績評価を行うため、これらの情報端末とインターネット環境を持つ方に受講を限定します。（スマートフォン以外の携帯電話では受講できません）
受講者は勝手に学習を開始せず、教科書購入後に担当教員からメールで「パスワード」と「学習開始の指示」を受けてから、学習を開始してください。

※「英会話」は、自宅にインターネット環境につながるパソコン、スマートフォン、タブレット等を持つ方に受講を限定します。（スマートフォン以外の携帯電話では受講できません）

※「情報処理実習I」では、Windowsパソコンを用いて課題を行う必要がありますが、学内の情報処理演習室が閉室される可能性があるため、2020年度前期については、自宅にMS-Office（Word、Excel、PowerPoint）が使えるWindowsパソコンとインターネット環境がある方に受講を限定させていただきます。

※「総合英語」は、配布したシラバス（履修要項：緑色の冊子）から内容の変更（教科書等）があります。同封のシラバスを参照してください。

変更後の教科書

u-CAT: eラーニングによる 新テスト対応 TOEIC® Listening and Reading Test. 朝日出版社
2,970円(本体2,700円+税) ISBN: 978-4-255-15609-5

希望調査票

(語学基礎科目、総合英語、英語講読、英会話)

学籍番号 (6ケタ) : _____ 氏名 : _____

1. 語学基礎科目 (英語 I・仏語 I・独語 I・中国語 I)

履修を希望する科目に希望順に数字を記入してください。別紙1「希望調査の方法」の記入例を参照

a. 法経科第1部、生活科学科の学生は下記の表に記入してください。

英語 火 1-2 三宅	英語 火 3-4 三宅	英語 火 3-4 林	英語 木 1-2 野田	英語 木 3-4 野田	英語 木 3-4 林	仏語 火 1-2 井出	仏語 火 3-4 井出	独語 金 7-8 今本	独語 金 9-10 竹添	独語 金2部 1-2 今本	中国語 金 9-10 花尻	中国語 金2部 1-2 花尻
		*1			*1							

*1：林先生の「英語 I」(火3-4、木3-4)は、前期に「E-ラーニング教材」を使用。(パソコン、スマートフォン等の情報端末とインターネット環境が必要。)

b. 法経科第2部の学生は下記の表に記入してください。別紙1「希望調査票の記入方法」の記入例を参照
「英語」のみを希望する場合は「1」のみ記入してください。

英語 木 2部1-2 村井/三宅	仏語 火 1-2 井出	仏語 火 3-4 井出	独語 金 7-8 今本	独語 金 9-10 竹添	独語 金2部 1-2 今本	中国語 金 9-10 花尻	中国語 金2部 1-2 花尻

2. 「総合英語」・「英語講読」・「英会話」

履修を希望する科目に○印を記入してください。(「英語講読」、「英会話」は昼夜どちらか一つ)

総合英語 火 5-6 限	英語講読 (昼) 水 7-8 限	英語講読 (夜) 水 2部 1-2 限	英会話 (昼) 水 1-2 限	英会話 (夜) 水 2部 1-2 限
*2			*3	*3

*2：「総合英語」は前期に「E-ラーニング教材」を使用。(パソコン、スマートフォン等の情報端末とインターネット環境が必要。)

*3：「英会話」の受講にはパソコン、スマートフォン等の情報端末とインターネット環境が必要。
(スマートフォン以外の携帯電話では受講できません)

5月13日(水)までに届くよう返送してください。

希望調査票
(情報処理実習 I)

学籍番号 (6ケタ) : _____ - _____ 氏名 : _____

- ・今年度の前期に「情報処理実習 I」の履修を希望しない場合は、提出の必要はありません。
- ・履修希望者は、開講時限から最大3つまで選び、下記の表に希望順で1～3の数字を記入してください。
- ・1つ、または2つだけの希望でも構いませんが、履修できる確率は下がります。
- ・希望者が多い場合は人数調整をおこなうため、必ずしも履修できるとは限りません。
- ・インターネットに接続できる Windows パソコン (MS-Office : Word、Excel、PowerPoint が使えるもの) を自宅に持っている方のみ履修できます。

火曜 1-2 限	火曜 3-4 限	水曜 1-2 限	水曜 9-10 限	月曜 2 部 1-2 限

5月13日(水)までに届くよう返送してください。